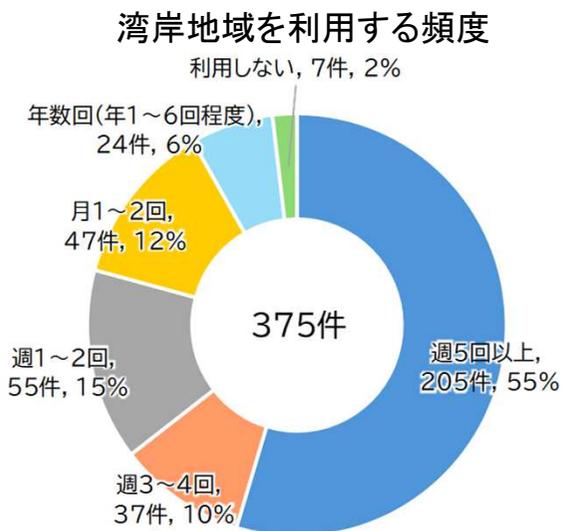
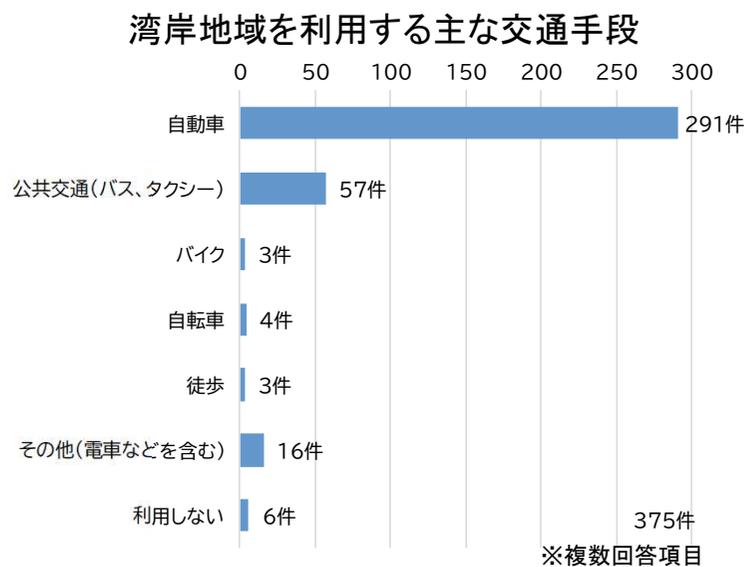
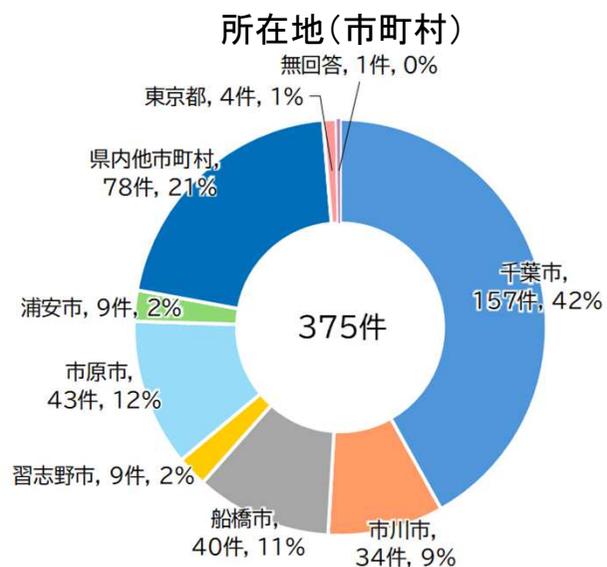


(1) 意見聴取の結果 (企業等アンケートの集計①)

- 湾岸地域に立地もしくは湾岸地域の道路利用が想定される企業・組織・団体等にアンケート票の送付(地元経済・商工業団体や漁業関係者等には個別説明)を実施し、375社・団体から回答を得た。
- 湾岸地域の道路利用頻度は、「週5回以上」が最も多く約5割、次いで「週1～2回」の約2割であった。
- 主な交通手段では、「自動車」が最も多く全回答の約8割を占めた。
- 主な目的では、「営業」が最も多く全回答の約4割を占め、次いで「運送・運輸」が約4割であった。

■企業アンケートの回答集計

主たる業種	件数
農業・林業	0件
水産業・漁業	1件
鉱業	0件
建設業	37件
製造業	84件
電気・ガス	5件
運輸・通信業	88件
卸売・小売・飲食業	21件
金融・保険業	3件
不動産業	5件
サービス業	32件
学校・教育関係	36件
医療関係	5件
警察・消防	7件
施設管理者(港湾・公園など)	8件
その他	43件
合計	375件



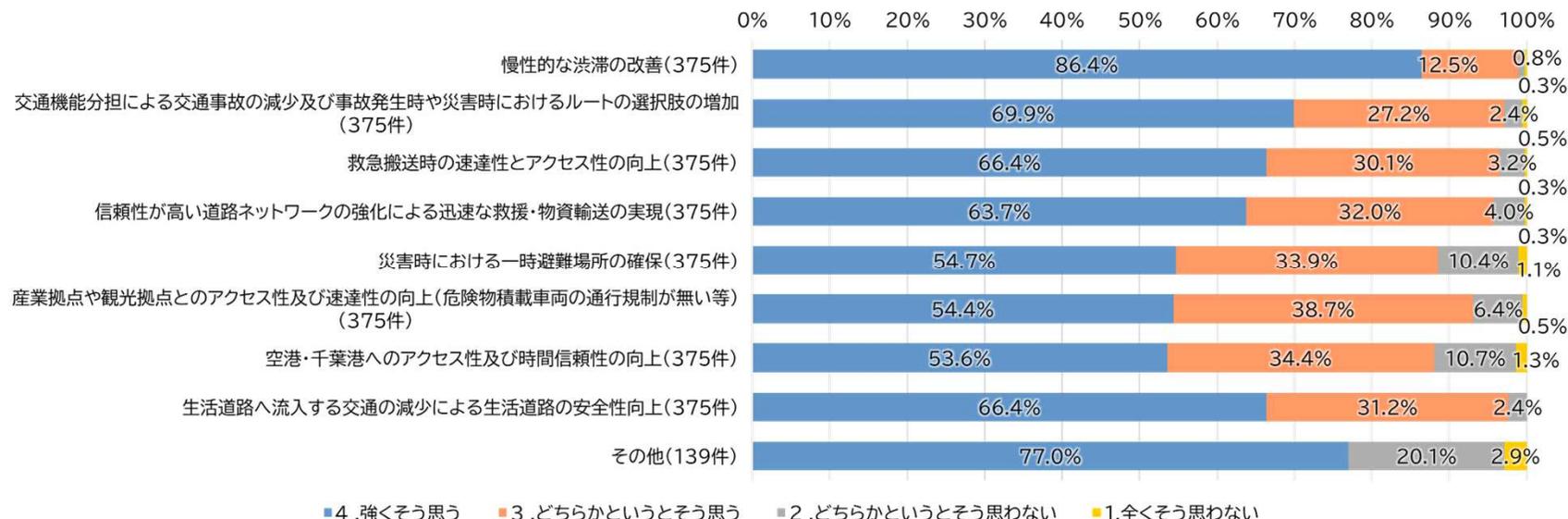
(1) 意見聴取の結果 (企業等アンケートの集計②)

○新湾岸道路について重要なことは、「慢性的な渋滞の改善」、「交通事故の減少」を挙げる企業が多かった。

○新湾岸道路について配慮すべきことは、「沿道環境(騒音・大気質等)」を挙げる企業が多かった。

■アンケート回答集計 (課題、期待、配慮)

問1-1) 湾岸地域で望ましいルートを考える際に重要だと思うこと (4段階評価)



問2-1) 望ましいルートを考える際に配慮すべきこと (4段階評価)

